

# 本庁地区の学校再編 に関する説明会

平沢中・駒王中 仲町小・中小路小・宮田小

日立市教育委員会  
学校再編課

## 本日の内容

- 1 学校再編計画について
- 2 平沢中・駒王中統合準備委員会の進捗状況
- 3 小学校の統合の進め方について
- 4 質疑等
- 5 おわりに

## 日立市立学校適正配置基本方針（平成30年3月策定）

日立市では、学校が小規模化することに伴い発生する様々な課題を解消するとともに、日立市が目指す教育の実現に向け、学校の適正配置の基本的な考え方と具体的な計画づくりのための基本方針を平成30年3月に策定しました。

教育の機会均等の視点からも学校規模をできる限り標準化することが必要であるため、日立市が目指す学校規模を次のとおりとしました。

### 目指す学校規模

#### 小学校

クラス替えができる各学年2学級以上

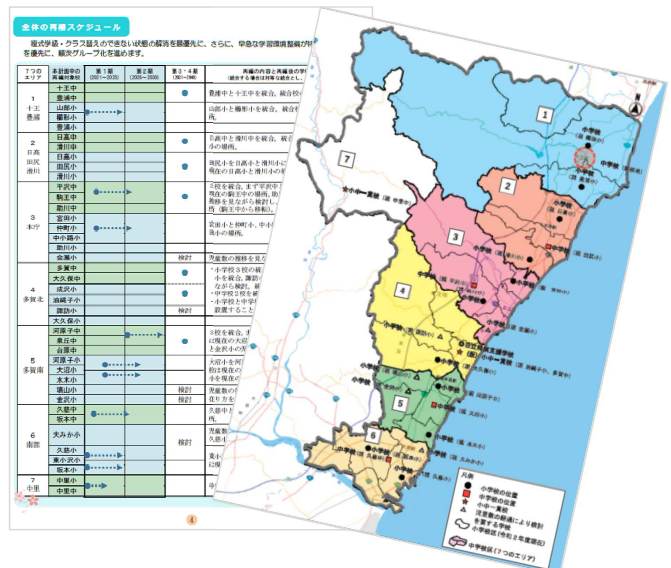
#### 中学校

クラス替えができ、かつ、国語・社会・数学・理科・英語に複数の教員が配置される各学年3学級以上

## 日立市立学校再編計画（令和3年2月策定）

先に策定した「日立市立学校適正配置基本方針」では目指す学校規模等の基本的な考えをまとめました。

「日立市立学校再編計画」では、「基本方針」に基づき、学校再編の全体像を示した上で、今後概ね10年間に取り組む個別具体的な内容を明らかにするために策定するものです。



### ○平沢中学校・駒王中学校統合準備委員会

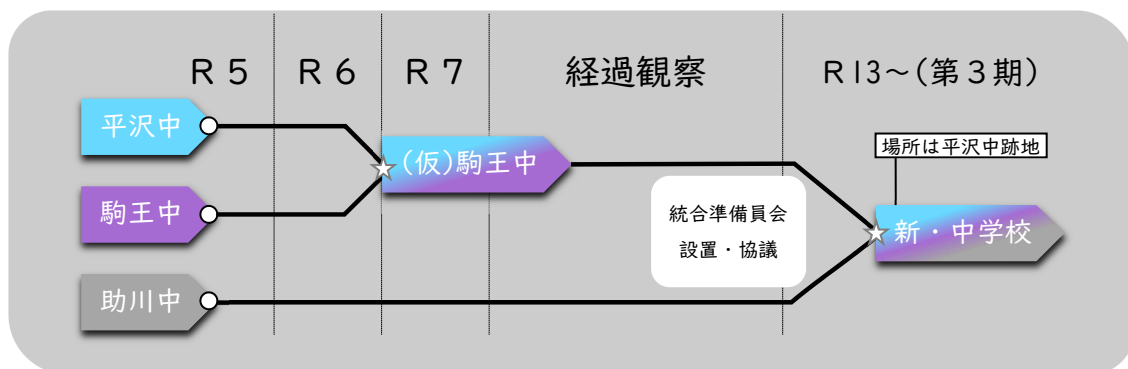
平沢中学校と駒王中学校は令和7年4月の統合を目指しています。

円滑に統合を進めるため、平沢中学校、駒王中学校の保護者、教職員、関係小学校の保護者、教職員、地域コミュニティの代表者で組織する統合準備委員会を令和4年10月に設置しました。

### ○統合後の学校名について

本庁地区の統合は、平沢中学校と駒王中学校が統合した後に助川中学校との統合が控えていることから、当面の間は、統合校の場所となる「駒王中学校」の校名を引続き使用することとしました。最終的な3校再編の際にはそれぞれの想いを踏まえた学校名を検討します。

【日上市立学校再編計画における本庁エリアの中学校再編スケジュール】



### ○統合後の駒王中学校について

#### 校歌・校章

現在の駒王中のものを引続き使用します。助川中との統合の際に平沢中の想いも含め、改めて検討します。

#### 被服類について

基本的には駒王中のものを引続き使用することとします。

制服については、現在の平沢中と駒王中は同じデザインのものを使用していますが、女子用セーラー服のリボンの色や夏用スカートの吊りの有り無しなど細かな点で違いがみられます。

ジャージについては、学校ごとにデザインが異なります。いずれも平沢中学校で使用していたものを着用しても差し支えありませんが、今後の協議を踏まえて統合後の制服等の取り扱いについて、統合によって不利益にならないよう配慮します。



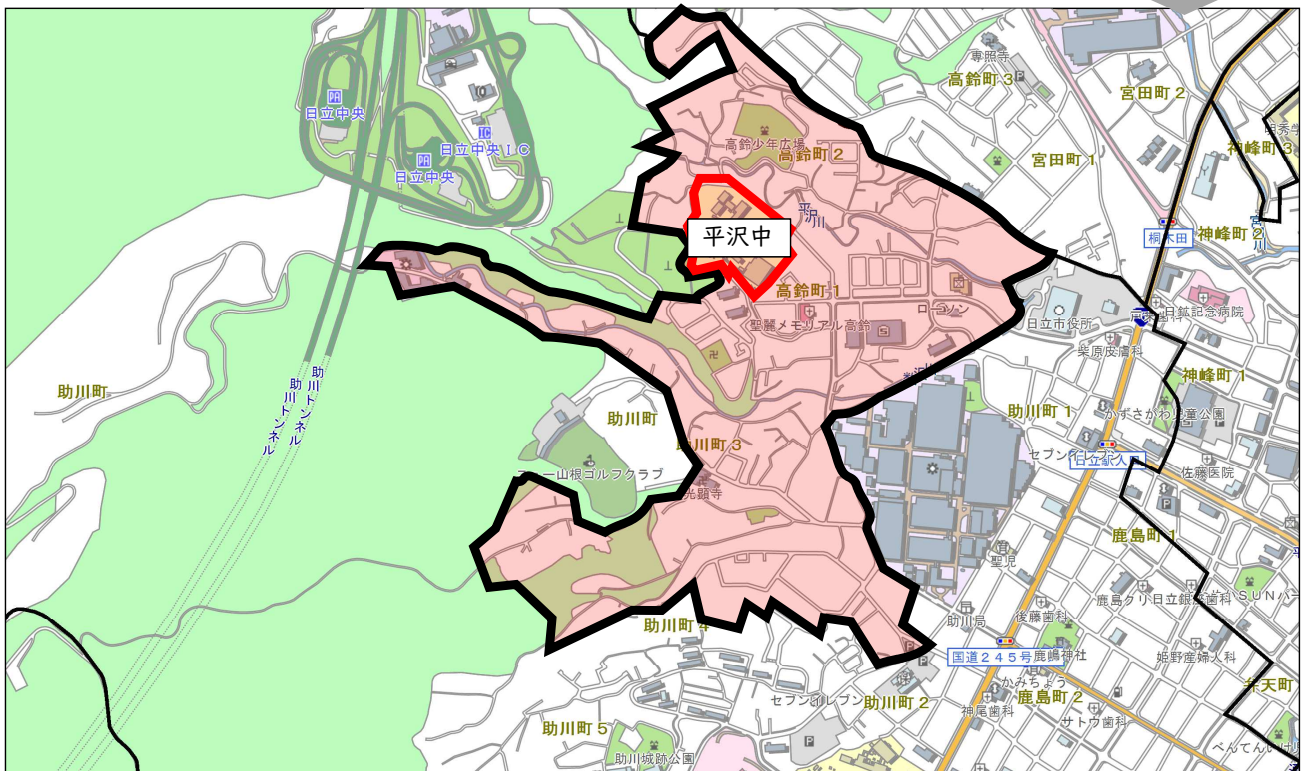
### ○進学先の変更について

平沢中学校が指定学校となっている下記の平沢中学区にお住まいの方は、平沢中学校と駒王中学校の統合に伴い、分散進学解消のため、進学先（指定学校）が変更になります。 変更は令和7年4月です。

町名	丁目	番地・号	小学校	中学校
白銀町	全て		仲町小	平沢中 ↓ 統合校 (駒王中)
高鈴町	3丁目	全て		
	4丁目	全て		
	5丁目	2番を除く		
宮田町	1丁目	1番5号～6番(10号を除く)		
	2丁目	1～6番8号		
	3丁目	2・3番、5番3～12号、6～9番、10番3～9号、11番1～6号、12～13番7号		
	4丁目	全て		
助川町	3丁目	1番を除く	助川小	平沢中 ↓ 助川中
	4丁目	1番1～15号、2～9番、11～16番4号、17番29号まで		
高鈴町	1丁目	全て		
	2丁目	全て		
	5丁目	2番のみ		

※仲町小学区の指定中学校は令和7年4月よりすべて駒王中学校になります。

### ○補足（助川小学区）



現在の指定学校

小学校：助川小 中学校：平沢中

統合後（R7.4～）の指定学校

小学校：助川小 中学校：助川中

○本庁エリアの児童数の現状と推計値

	実績値					推計値			
	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
仲町小	129	114	117	106	101	94	89	87	84
中小路小	119	116	112	99	91	96	91	88	86
宮田小	362	352	359	365	366	291	275	268	260
児童数計	610	582	588	570	558	481	455	443	430

○目指す学校規模（小学校はクラス替えができる各学年2学級以上の目安）

**1学級35人が基準**であるため、36人以上で2学級（1学級18人が2クラス）ができる。

1学年36人×6学年＝**216人**が目指す学校規模の目安となる。

※上記表の網掛け部は目指す学校規模の目安を下回っている

○本市の中心市街地で人口が多く、狭い範囲の中に多くの学校があっても適度な規模を維持できているが、近年は少子化により各校とも小規模化している。



○本庁地区の小学校は互いに距離が近く、それぞれに児童数が少ないため、2校の学区の見直しを行っても将来、目指す学校規模を確保することが難しいことから、通学距離やエリア内の配置バランスなどを勘案しながら2～3校に再編します。

○仲町小、中小路小及び宮田小の3校を統合し、統合校の位置は宮田小とします。

○統合時期は令和9年4月の新校開校を目指します。

#### 新校開設（統合）までのスケジュール（案）

R5（2023）		R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）	R9（2027）
説明会開催	統合準備委員会 設置・協議	統合準備委員会 協議			新校開設 （統合）

※平成27年4月2日生まれ（現小学2年生）から令和2年4月1日生まれ（満3歳）が在学中に統合校へ移動となる

#### （参考）平沢中・駒王中の再編スケジュール（案）

R4（2022）	R5（2023）	R6	R7
統合準備委員会 設置・協議	統合準備委員会 協議		新校開設 （統合）

令和4年10月に統合準備委員会を設置。  
令和7年の統合に向けての協議が行われている。



再編対象校の関係者で組織

- ・ 学校関係者
  - ・ 保護者の皆さん
  - ・ 地域の皆さん(コミュニティ)
- (事務局は市教育委員会)

統合の対象校、学校の位置、  
新校の開設時期などの基本的な  
事項について合意を図る。



4つの専門部会を設置し、  
専門的かつ詳細な検討事項の協議を行う。

### 総務部会

学校名、校章、校歌、被服、広報紙の作成

### 学校運営部会

学校行事、児童生徒の事前交流活動

### P T A 部会

P T A 活動の方法、組織編制

### 通学部会

通学路の安全確認

など

### 事務局（市教育委員会）

- ・ 実施計画の作成
- ・ 協議内容の広報
- ・ 委員会のサポート
- ・ 学区の再編、調整
- ・ 校舎整備等の実施
- ・ 再編に伴う事務手続き 等

新校への  
通学開始

Q1 中学校の統合について、最終的には平沢中学校の場所になるのはなぜですか？

A 通学距離や円滑な小中一貫教育の進め方などを考慮し、エリアの中心であり学習や部活動に活用可能な施設（高鈴少年広場）が隣接していることから、現在の平沢中の位置とします。

Q2 再編によって学校が閉校となる場合は、事前に新生の受入れを停止しますか？

A 以下の理由から募集停止は行いません。統合年度を就学予定の保護者に提示した上で、統合年度に全学年で移動します。

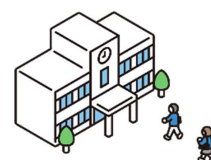
- ①統合が予定されていても、自宅のそばに学校があるのに通学できないという状況は望ましくない。
- ②統合前の学校では年ごとに人数が減り、授業や学校行事などに支障が出る。
- ③最終的には小学6年生または中学3年生のみで卒業や閉校を迎えることになる。

Q3 スクールバスを用意して欲しい。

A 通学方法は、徒歩や自転車での通学を原則としますが、再編に伴い通学距離が延伸し、徒歩等による通学が著しく困難となった場合や、通学上の安全確保に必要なが生じた場合は、路線バス事業者を含めた関係機関等との協議のうえ公共交通機関の活用策を検討します。  
通学距離については、国の基準である小学校4km、中学校6km、通学時間はおおむね1時間を超えないことを前提にしながら、日立市では、小学校3km、中学校5kmを超えないように再編を計画しています。  
なお、中学校での自転車通学は経路の安全性などを確認の上、学校長が許可します。

- Q4 統合後の学校で平沢中の制服やジャージを着用するのは、子どもにとってもストレスになると思います。すべてを買い直すとなるとかなりの負担になります。
- A 指定被服を規模の大きい学校のものとした場合、生徒の心理的負担軽減という観点から、支援の方法を検討します。
- Q5 宮田小学校の建て替え計画などがあれば教えて欲しい。
- A 日立市では、再編の対象となる学校も含め日立市学校施設長寿命化計画の改定を行います。今後、計画に基づき施設の整備について検討を進めます。

－メモ－



5

## おわりに

子どもたち、保護者の皆様、地域の皆様は新しい学校の開校に向けて期待と不安を感じていることと思います。

新しい学校が子どもたちの笑顔で溢れる場所となるよう、協議を進めてまいります。

統合についての御意見等がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

子どもたちのための新しい学校づくりに御理解と御協力をお願いします。

御意見や問合せ先

日立市教育委員会 学校再編課

〒317-8601 日立市助川町1-1-1

電話 0294-22-3111

F A X 0294-21-7740

E-mail gakuhen@city.hitachi.lg.jp

学校再編計画の本編や、統合準備委員会の進捗状況、よくある質問については、市教育委員会のホームページで御覧いただくことができます。

